

NEWS 低延焼性たばこ導入見送り？ - 西日本防災システム

2014 04 08

消し忘れたたばこも、放置しておけば火が消える**低延焼性たばこ**の導入を検討していた総務省消防庁は、当面、導入を見送る方針を決めたようです。たばこを出火原因とする住宅火災を減らす狙いで導入を検討していたようですが、「**実験による効果が十分に確認できなかった**」としています。**低延焼性たばこ**は、自然に火が消えるよう巻紙の一部に燃えにくい素材を組み込んだたばこで、総務省消防庁によりますと、通常のたばこと単純比較した燃焼実験では、**低延焼性たばこ**の効果が確認できたようですが、綿製のふとんなどへの延焼を検証した実験では何れのたばこにも明確な差異がなかったようです。消防庁予防課は「日本における、たばこによる住宅火災のほとんどがふとんへの燃焼によるもので、このまま規制導入してもたばこ業界などの納得を得にくいと判断した結果」としているようです。

参考資料 →

火災の豆知識 →



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ →